

至誠館大学

科目名	公共経営論特講（公開授業）			コード	
英語表記					
担当教員名	原田 憲一			年度	平成28年度
基準年次	1年次	開講期	前期 4月4日・後期 9月23日 9:00～16:10 90分×4+休憩70分)	単位数	1
授業形態		授業形式		履修形態	選択
授業概要					
一般非営利法人京都フォーラム(矢崎勝彦理事長)実践部会に所属する25～40人のオーナー経営者が参加します。午前中は6人の講師が自らの起業体験と経営実践に基づき、自分の会社の将来像を、リレー講義形式で語ります。昼食は講師陣と一緒に食べます。午後は、講師と学生がほぼ半数ずつのチームを6～8つ作り、ワールドカフェで意見交換します。最後に、学生一人ひとりが、一日の体験のまとめを1分間スピーチします。なお、本特講に参加したオーナー経営者のうちの15人が、「現代の日本社会」の講師となります。目的は、(1)学生が、会社の社長といえども、生い立ちや学歴などは決して恵まれた人たちだけではないということを理解し、「現代の日本社会」の受講意欲を高めることと、(2)オーナー経営者が、グループ討論を通じて学生とふれあい、「現代の日本社会」でどのような講義をどのように行えば効果が上がるかを理解することです。2回目の授業は、学生にとって、半年間での自分の成長を実感するよい機会となります。					
到達目標					
大人との対話に慣れること。					
授業計画					
第1回	上記授業概要を参照				
第2回					
第3回					
第4回					
第5回					
第6回					
第7回					
第8回					
第9回					
第10回					
第11回					
第12回					
第13回					
第14回					
第15回					
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
授業態度(30%)と提出物の評価(70%)を総合して評価する。			出席	授業態度	レポート
				30	70
授業外学習			テキスト、教材		
私立図書館や書店で、どのような経営者がどのような本を書いているのか、確かめてみよう。			稲盛和夫氏や松下幸之助氏による著書を1冊、通読してみること。		
参考書			受講生へのメッセージ		
			なりたい自分になることの本当の目的は何かという「目的の目的」を考え、「共に幸せになる幸せ」を感じる訓練が、この特講から始まります。		
キーワード					
経営理念、ワールドカフェ、人生観					